



太田フレックス高等学校 令和7年度

後期もあと、もう少しで終わりですね。気温が下がりにたっでスマホをいじることも少なくなっていますか？そのスマホを本にかえてみませんか？マンガでもいいのでとりあえず本を読んでみてください。



私がこれまで読んだ本の中で、オススメしたい本を紹介します。

地獄変

この本は、芥川龍之介が書いたものです。人が自分のためにどれだけの人を犠牲にできるのか、を考えさせられる本です。私は、芥川さんの作品の中で一番好きです。



大家さんと僕

この本は、大家さんのおばあさんと間借り人の「僕」とのほのぼのとした日常を描いた大ヒット漫画です。私も読んだ時はとてもホッコリしました。

君たちは、どう生きるか

この本は、主人公コッポル君が、日常の出来事を通して、「人としてどう生きるか」を考えていく物語です。友達との関係や正しさ、後悔など、誰もが一度は悩むテーマが描かれています。

ハシリビュー

この本は、戦争の激戦地となった島で生まれた若者たちを描いた物語です。極限状態の中でそれでも「生きた」と願う姿が静かに胸に迫ります。戦争の悲しさや、命の重さを強く考えさせられる一冊です。

今を生きる私たちにこそ読んでほしい作品です。



まとめ

これまで紹介した中のどれか1冊を読んでみて、自分の考えや感じ方を見つめ直すきっかけになれば幸いです。本は今の自分に寄り添い、新しい視点を与える存在です。忙しい毎日の中で、ぜひ読んでみてください。きっと心に残る一冊に出会えるはずです。